

施策評価管理シート

2022(令和4)年6月作成

施策体系	政策	3	活力に満ちて暮らせるまち	担当部局(室)名	部局長名
	基本施策	1	地域産業の振興		
	施策	3	観光交流	産業部	内匠 勝也

1. 施策の基本方針(目指す将来像)



○ 日々、変化・多様化する観光市場の動向に的確に対応し、市民の暮らしとの調和と暮らしの充実を前提とした「観光まちづくり」をテーマに『訪れてよし』『住んでよし』『招いてよし』の観光都市「名張」の実現に向けた取組を、地域、各種団体、事業者などのあらゆる主体との連携により進め、持続可能な観光振興と地域経済の活性化を図ります。

2. 令和3年度の実施内容及びその成果



・本市の主要観光地である赤目四十八滝の観光入込客数の増加を目指し、「忍者ツーリズム創造事業」と「竹灯コンテンツ造成事業」に取り組みました。「忍者ツーリズム創造事業」では、「修験・悪党・忍者」各界有識者によるシンポジウムを開催したほか、TikTokやYouTubeでの動画配信を実施しました。また、錦生地区の住民の皆さんとともに伊賀流忍者の開祖百地三太夫の砦跡といわれる「竜口城址」の環境整備とトレッキングコースづくりに取り組みました。3月には地元住民主催のトレッキングイベントが開催され、関係者を含め115名に参加いただきました。「竹灯コンテンツ造成事業」では、市民参加型の竹あかりづくり体験ワークショップは計14回開催し、延べ203名に参加いただきました。赤目渓谷『幽玄の竹灯(10/23~1/31)』の延べ来場者数は12,428人で、赤目四十八滝の冬の風物詩として定着してきました。また、令和3年4月に、赤目地域で「あかめ竹あかりSDGSプロジェクト」が発足し、住民の皆さんが主体となった“竹”を活用した特産品や体験プログラムづくりの取組がスタートしました。

・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により被害を受けた観光事業者支援のため、「宿泊施設利用割引クーポン事業(5/10~7/16)」「修学旅行等団体バスツアーへの助成(7/20~1/31)」「ワクチン接種者等への安心割引補助(10/8~3/22)」を実施し、観光施設の利用促進に取り組みしました。※総事業費5,129,668円、利用者総数延べ2,243人、観光消費総額19,947,848円

・ウィズコロナに対応した安心安全な観光地づくりに向け、名張商工会議所との連携により市内飲食店や観光施設を対象に「みえ安心おもてなし認証制度」の認証取得の促進に取り組みしました。

※市内認証施設数：実施前(R3.10.1現在)計 22施設(飲食店15、観光施設7)
令和4年3月末 計 120施設(飲食店96、観光施設24)

・東奈良名張ツーリズム・マーケティング(以下「ENN」)の取組では、サイクリングによる広域周遊観光コンテンツの造成及びインバウンドに対応した商品化に向け、外国人モニタリングやエスコートライダーの養成などの取組を進めました。5つのコンテンツと10本のコース(ショート6、ロング4)が完成し、令和4年度以降の販売を目指します。また、国内最大の旅行商談会「VisitJapanトラベルマート」をはじめ、計5回の旅行商談会への出展を通じ、国内外の旅行会社等へのプロモーションとセールスに取り組みしました。くわえて、ENN圏域の「観光総合プランナー」として、旅行業の経験と資格を持つ地域おこし協力隊1名を委嘱し、広域観光の推進体制(企画・販売部門)の強化を図りました。

3. 施策指標(目標)の達成状況



施策指標(目標)の内容(単位)		基準値(H29)	2018(H30)	2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	進捗率
名張市の物産や観光地、歴史や文化で、誇れるまたは紹介したいものがあると思う市民の割合(%)	目標	-	-	-	-	-	60.0	
	成果	53.0	52.9	54.8	57.0	54.4		20.0%
赤目四十八滝を訪れた外国人の数(人)	目標	-	-	-	-	-	10,000	
	成果	2,924	3,132	3,221	1,190	1,330		0.0%
名張市観光協会公式ホームページへのアクセス件数(件)	目標	-	-	-	-	-	313,000	
	成果	257,909	321,760	270,983	249,122	227,541		0.0%

4. 成果や施策指標の状況を踏まえた課題や現状の分析



・施策指標では、これまで目標に向けて順調に伸びていた「名張市の物産や観光地、歴史や文化で、誇れるまたは紹介したいものがあると思う市民の割合」が減少したほか、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う観光需要の低迷や、花火大会などの市内イベントの中止などの影響により各指標ともに横ばいあるいは減少しています。今後、アフターコロナさらには2025年大阪・関西万博に向けた急激な観光需要の高まりが予想される中、遅れをとることのないよう新たな観光コンテンツづくりや商品化、おもてなし環境の整備にも並行して取り組んでいく必要があります。

・「忍者ツーリズム創造事業」については、地方創生交付金を財源とした事業は令和3年度で終了しましたが、3ケ年に亘る取組を通じて積み上げてきた赤目渓谷の「自然×忍者×精神」という観光コンテンツの確立に向け、継続した事業展開が必要です。

・「竹灯コンテンツ造成事業」については、令和4年度が地方創生交付金事業としての最終年度になるため、交付金終了後も事業者と地域住民が一体となり事業を継続していくための仕組みや関係性の強化を図っていくことが必要です。

・ENNに関しては、地域おこし協力隊や民間事業者との連携によりこれまでの取組を継続・発展させていくとともに、取組を継続していくための財源確保と、より戦略的で効果的な広域観光振興の推進体制の構築に向けた関係者協議を進めていく必要があります。

5. 分析結果を踏まえた施策の取組内容（令和4年度以降）



- ・赤目溪谷の「自然×忍者×精神」という観光コンテンツを生かし、メディテーションプログラム（溪谷で瞑想やヨガを体験できる新たな体験プログラム）の商品化とプロモーション、販路開拓に取り組みます。
- ・「なばり竹あかりSDGSプロジェクト」の継続・深化・発展を目指し、赤目地域の住民や事業者との連携に（仮称）竹あかりロードの創設や、“竹”を活用した新たな地域ブランドとなる商品づくりの支援に取り組みます。加えて住民らの取組を地域ビジネスとして確立していくため、新たに地域ビジネスサポーターとしての地域おこし協力隊を導入します。
- ・アフターコロナさらには2025年大阪・関西万博に向け、変化、多様化する観光需要に対応した既存の観光資源の磨き上げとともに、市内観光地の再生や観光サービスの高付加価値化に向けた事業者支援、観光DX（Googleビジネスプロフィール導入促進）、ENNでは新たに“食”をテーマにした観光商品・ツアーの企画に取り組みます。
- ・より戦略的で効果的な広域観光振興の推進体制の構築と圏域での観光消費額の拡大を目指し、地域おこし協力隊（観光総合プランナー）及び圏域の観光事業者等との連携を強化するとともに、今後の広域観光のあり方について関係市村との協議を進めます。
- ・観光を活用した産業基盤づくりをテーマに「名張市観光戦略」の改定を行います。

施策を構成する主な事務事業

*R3決算額が事業費1,000千円以上の事務事業を掲載しています（施設等維持管理、内部管理事務の事業を除きます）。

*R4予算は、R4.4.1時点での金額を記載しています。（R3からの繰越額含む。）

*R4予算のみ金額が記載されている事務事業（新規事業）は、R4の事業内容（計画）を記載しています。

単位：千円

会計	事務事業名	部局名	室名	令和3年度内容	R3決算額 (見込)	うち 一般財源	R4予算額
一般	まち歩きアプリ導入実証実験事業	産業部	観光交流室	若年層に人気のあるアーティストを採用し、歩きながら五感を楽しむ観光をコンセプトにしたまち歩きアプリケーションを導入することにより、市内の点在する観光スポットを周遊させる若年層をターゲットとした観光誘客のための実証実験を行いました。結果、若年層を含めて多くの人に名張地域の情報を発信することで、「赤目溪谷 幽玄の竹あかり」を訪れる若年層の割合を伸ばすことができました。	16,126	0	0
一般	観光施設利用促進支援事業	産業部	観光交流室	観光関連施設の利用促進を目的に宿泊施設の利用割引クーポン発行事業及びバスツアー催行に対する補助を行いました。 ・市内宿泊施設を利用する市民等に対し、宿泊費等の割引クーポン（利用額の2分の1・上限あり）を発行（観光消費額：6,280千円） ・市内の宿泊、飲食、観光施設を周遊するバスツアーを企画し催行した旅行会社に対し、貸切バスの費用の一部について補助金交付（観光消費額：6,003千円） ・新型コロナウイルスワクチン接種者や抗原検査キットによる陰性確認がとれた施設利用者への料金割引を実施した事業者に対し補助金交付（観光消費額：7,665千円）	5,496	1	0
一般	観光戦略推進事業	産業部	観光交流室	名張市観光協会をはじめ関係者との連携により、名張市観光戦略に掲げる各事業に取り組みました。 ・名張駅前観光案内所の運営 ・観光案内Webサイト等による観光情報の発信 ・観光誘客事業の実施（ボランティアガイドと歩こう、お菓子屋さんめぐりなど）	11,717	4,544	15,843
一般	赤目四十八滝キャンプ場旧バンガロー解体事業	産業部	観光交流室	赤目四十八滝キャンプ場にある旧バンガロー（4棟）の解体	0	0	17,518
一般	竹灯りコンテンツ造成事業	産業部	観光交流室	持続可能な協働循環社会の構築による地域振興と観光誘客に取り組む「なばり竹灯りSDGsプロジェクト」において、竹林整備支援、ワークショップの開催及び赤目溪谷「幽玄の竹あかり」の開催運営を行いました。また、SNS及びWEBを活用した日英2か国語によるプロモーションを行いました。 ・環境学習会を兼ねた竹灯づくり体験ワークショップ（14回開催）203人参加 ・赤目溪谷「幽玄の竹あかり」の開催（延べ来場者数 12,428人） ・SNS及びWEB広告によるプロモーション	5,987	2,994	5,000
一般	内水面資源観光活用事業補助金	産業部	観光交流室	内水面資源を活用した観光誘客事業（稚鮎の放流、有害魚の駆除、河川の清掃管理、集客イベント開催）を実施する市内の三つの漁業協同組合に対し補助金を交付しました。 ・名張川漁業協同組合 ・長瀬太郎生川漁業協同組合 ・青蓮寺川香落漁業協同組合	2,585	2,585	2,586

施策を構成する主な事務事業

*R3決算額が事業費1,000千円以上の事務事業を掲載しています（施設等維持管理、内部管理事務の事業を除きます）。

*R4予算は、R4.4.1時点での金額を記載しています。（R3からの繰越額含む。）

*R4予算のみ金額が記載されている事務事業（新規事業）は、R4の事業内容（計画）を記載しています。

単位:千円

会計	事務事業名	部局名	室名	令和3年度内容	R3決算額 (見込)	うち 一般財源	R4予算額
一般	忍者ツーリズム創造事業	産業部	観光交流室	<p>赤目四十八滝溪谷の自然と忍者のルーツや精神など、本市特有の観光資源を学術的な観点で生かした観光コンテンツの創造と国内外に向けたプロモーションに取り組みました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・忍者修行体験T i k T o k動画の作成及び配信 ・V I S I T J A P A Nトラベル&M I C Eマート <p>ほか旅行商談会への出展及びセールス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各界専門家によるシンポジウムの開催 ・竜口城跡の環境整備とトレッキングイベントの開催 	4,997	2,498	0